

福島県の取り組みと フィールドロボットビジネスの可能性

国家プロジェクト「福島イノベーション・コースト構想」と ロボットテストフィールド整備による「陸・海・空」ロボット市場の開拓

福島県では、国家プロジェクト「福島イノベーションコースト構想」によるロボット産業を含む新産業創出や、ロボットテストフィールド（RTF）の整備、補助金等によるロボット技術の研究開発支援、ユーザー・市場の開拓、さらには「ふくしまロボット産業推進協議会」の活動を通じたロボット産業の推進に取り組んでいます。

中でも平成30年から順次開所される「福島RTF」は、物流、インフラ、災害対応などの分野のロボット実証に向けた施設であり、陸・海・空のフィールドロボットの技術開発促進と、市場創出への期待がされています。

本セミナーでは、RTF 利活用や、福島県の補助金等各種支援事業について解説し、同県が誘致・支援するロボット関連企業等との連携や、フィールドロボット市場でのビジネスの可能性を探っていただきます。

〔日 時〕 平成30年 **2月20日 [火]** 18:00~19:30

〔会 場〕 相模原市立産業会館 4階 特別会議室（相模原市中央区中央3-12-1）

〔講 師〕 福島県 商工労働部 産業創出課 ロボット産業推進室長 北島 明文 様

〔申 込〕 下記記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

〔定 員〕 40名（申込先着順）

〔主 催〕 さがみはらロボットビジネス協議会

〈福島県 ロボット産業推進事業の取り組み（一例）〉

■福島ロボットテストフィールド整備事業

フィールドロボットの実証実験施設と、国際産学官共同利用施設を整備。（場所：南相馬市）



■地域復興実用化開発等促進事業

浜通り地域の企業との連携による、地域復興に資する実用化開発等の費用を補助。

対象分野：廃炉、ロボット、エネルギー、環境等、補助率：中小企業3分の2、大企業2分の1

■ふくしまロボット産業推進協議会

災害対応、インフラ点検、物流、医療介護、農業など多分野で活用されるロボット・ドローンについての産業集積を図る。県内外250を超える企業・団体が会員登録する。

■福島浜通りロボット実証区域

県内でロボット・ドローンの実証実験を実施。2015年度以降、90件以上の活用実績あり。



お申込：FAX 042-753-7637 または メール (t-takai@sagamihara-cci.or.jp) にて

事業所名			
参加者氏名1		役職(所属)	
参加者氏名2		役職(所属)	
連絡先電話番号		FAX番号	
E-mail			

【お問合せ・お申込】

相模原商工会議所 産業振興課 高井

TEL 042-753-8136 / Mail t-takai@sagamihara-cci.or.jp